

佐世保工業高等専門学校 技術職員 募集ガイド

～未来の技術者と先端研究を支えるプロフェッショナルへ～

◆ 研究系技術職員とは？

専門的な知識をもった技術職員が、教育・研究における重要な役割を担っています。学生の成長を間近で実感でき、先端技術の運用と技術的支援を通じて地域・社会の発展に貢献できるやりがいあふれる職種です。

主な業務内容

1 実験・実習の技術指導

学生の実験や情報系実習において、安全で効率的な学習が行えるよう技術的な指導・サポートを行います。

2 設備機器の開発・維持管理

研究実験用設備や最新機器の開発・設計から、日々の保守メンテナンス・維持管理を担当します。

3 研究実験の実施・測定補助

教員や学生の研究が滞りなく進むよう、実験データの測定・分析補助や各種サポートを行います。

4 試料の採取・保存・標本作成

研究実験に使用される各種専門資料の採取、適切な保存環境の管理、標本作成業務を担当します。

教育・研究を支える最先端のキャンパス環境

【情報基盤センター、技術・教育支援センターの役割】

学内LANや各種サーバなどのICTインフラの運用管理をはじめ、情報セキュリティ対策、最新デバイス連携まで、時代に即した教育・研究環境を技術面から強力にバックアップしています。



ネットワーク機器の調整作業

ICTインフラを直接支える技術業務



執務室での業務風景

快適で充実した執務・開発環境



【実習用PC教室】

充実した演習環境でサポート



【校舎・施設外観】

先進的な教育・研究施設

先輩職員インタビュー

技術・教育支援センター / 情報基盤センターで活躍する先輩職員に、仕事のリアルややりがいを聞きました。

Q. 現在の仕事を選んだ理由は？

国家公務員試験（当時区分：電気）に合格後、複数の組織の中から学校という職場に魅力を感じたことと、実家から近かったことが決め手です。

Q. 現在の仕事内容を教えてください

情報基盤センターで学内LAN（サーバやネットワーク）の管理・運用を担当しています。特に近年は情報セキュリティへの対応や多種多様なデバイス接続への対応など、常に新しい技術の習得が必要です。

Q. 仕事のやりがいや嬉しかったことは？

汎用コンピュータや現在のサーバ・ネットワーク運用において、先生や学生の研究支援（時には難しい要望も）が滞りなく対応できた時や、通信トラブルが解決できた時に大きなやりがいを感じます。

Q. 業務で心掛けていることと今後の目標は？

今やICTは電気や水道と同様に欠かせないインフラです。障害やセキュリティには常に気を配り、今後も学内LANの運用が途切れることのないよう、日々安定した運用に努めています。

✉ メッセージ：これから応募される方へ

主な業務は情報系の研究・実習支援、そして将来的には情報基盤センター業務を担当していただきます。情報分野は新しいテクノロジーの発展が目覚ましく常に勉強が必要ですが、その分やりがいも大きな職場です。採用された際は全力でサポートしますので、ぜひ一緒に働きましょう！

佐世保工業高等専門学校

〒857-1193 長崎県佐世保市沖新町1-1

担当：総務課・人事係 / 技術・教育支援センター

TEL:0956-34-8407 E-mail:jinja@sasebo.ac.jp

<https://www.sasebo.ac.jp/about-us/recruit/>

